

2024
PRIMO
RING
PROJECT

CSR
REPORT

PRIMO GLOBAL HOLDINGS

目次

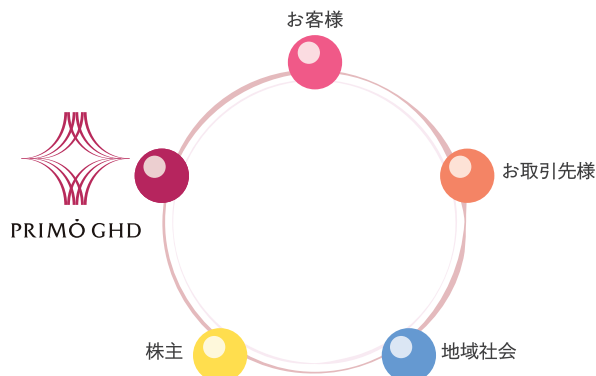
活動理念	03
2024年CSRレポート発行に寄せて・2024年プロジェクトメンバーより	04
1.お客様の想いに寄り添う	05
りんぶろ図書	
2.信頼される商品を届ける	05
リング製造工程における環境配慮の情報提供	
3.よりよい職場環境を育む	06
ピンクリボン運動	
PRIDE指標2024およびD&I AWARD 2024の受賞	
子ども職場体験会	
仕事と育児を両立するママへのインタビュー	
りんぶろ防災通信	
4.地域や環境を守り次世代へつなぐ	08
全店清掃活動	
富士山自然保護活動	
不用品の寄付活動	
テイクアウトカップ	
マイボトルの配布	
中学生職場体験学習	
自立と夢を応援するジョブ・プラクティス	
その他の環境活動	

活動理念

多くの人々の幸せを創りたいという思いから。

「最高(プリモ)の夢(おもい)を最高(プリモ)の幸(かたち)に」

この企業理念に基づき、ひとりでも多くの人々の夢を叶え、幸せを形にした
いという思いから、当社のCSR活動“PRIMO RING PROJECT”が始まりました。
プロジェクトに参加するメンバーひとりひとりが自発性と熱意を持ち、
4つの活動方針と近年ではSDGsの理念に基づき、様々な活動を行っております。
ひとりひとりの力が重なり合い、笑顔の輪(=RING)が社員、地域の皆様、
お取引先様、そしてお客様へと広がっています。



PRIMO RING PROJECTの活動意義

プリモ おもい プリモ かたち
最高の夢を最高の幸に

発展

連鎖

幸せのリングを「つなげる」「広げる」ことで
「あらゆるものに、愛され信頼される存在に」

信頼

4つの
活動方針



お客様の
想いに
寄り添う



信頼される
商品を届ける



よりよい
職場環境を
育む



地域や
環境を守り
次世代へ
つなぐ

SDGs目標
該当項目



2024年CSRレポート発行に寄せて

2024年のPRIMO RING PROJECTを振り返って

当社は創業以来、「最高の夢を最高の幸に」を企業理念とし、ブライダルジュエリーの企画・販売を続けてまいりました。人生で最も幸せな瞬間を控えて当社の店舗にご来店されるお客様はもちろんのこと、当社の活動を支えてくださるお取引先様、店舗周辺の地域の皆様、株主の皆様、そして日々業務に邁進する従業員とその家族など、すべてのステークホルダーの「夢(おもい)を幸(かたち)にしたい」という考えのもと、2007年10月に収益の一部を寄付することから始まった活動は、笑顔の輪が広がることをイメージして「PRIMO RING PROJECT」と名付けられ、2025年には19年目を迎えます。

2024年度は、環境への配慮を強化しました。社員にマイボトルの配布を実施し、社員ひとりひとりが持続可能な社会づくりに貢献できるよう取り組みを進めました。さらにリングの製造工程の把握および社内共有や、継続的に実施している富士山の自然保護活動を行い環境保全の重要性を再認識しました。

また、企業としても働き方改革に取り組んでまいりました。社員の多様性を互いに尊重し、個々の強みで補完し、磨き合える職場環境を整備しながら、今後関わっていただく皆様への感謝を忘れず、発足当時と変わらぬ笑顔を保つことのないよう、活動を続けてまいります。

継続的に実施することで、短期的な成果に留まらず社会や環境との調和を深めながら企業としての信頼性と持続可能な成長を実現してまいります。

今後ともPRIMO RING PROJECTの活動にご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

澤野直樹

2024年 プロジェクト メンバーより

※所属は2025年2月末現在

アイプリモ銀座本店

安東 美桜



今年度は、店舗スタッフが多かったことで全国にある店舗を巻き込み、またより身近なお客様のご意見を中心に活動することができました。全国に店舗展開ができて分、企業理念に基づきSDGsを実現する考えを浸透させることが難しいと考えていました。全国にRING PROJECTメンバーがいることで今年は活動の幅が広がりました。こういった活動をする以上、メンバーだけでなく多くの社員と共に活動していきたいので、今後も発信や興味を持ってもらえるような活動をしていきます。

アイプリモ郡山モルティ店

安齋 妙



初めてRING PROJECTに携わり、とても充実した日々を過ごすことができました。娘を2人出産して当社に中途入社したのは32歳の時で、これまで子育てと仕事をなんとか両立するのが精一杯でした。郡山店からほぼ輪を広げることなく過ごしてきた私にとって、提案書も定例MTGも新鮮かつ緊張の連続でした。例年より少ないメンバーでしたが、りんぶろ歴の長いメンバーのリーダーシップと明るく誠実な新メンバーの存在に沢山助けいただき様々な案件をやり遂げられたことは、これまでの店舗スタッフとしては得難い貴重な経験でした。

ラザールダイヤモンド梅田ヒルトンプラザ店

横田 あきみ



初めてRING PROJECTのメンバーに着任いたしました。メンバーで一から活動内容を考え、実現可能か検討し遂行することは想像していたよりも難しく、自分の知識や思考の乏しさを実感いたしました。ただその中でも尊敬できるメンバーと共に考えたりサポートしていただいたり大変勉強になりましたし、視野が広がりました。今まで気にしていなかった物事の背景まで考える機会が増えたのはRING PROJECTに参加できたからこそ得られたものです。これからもRING PROJECTの活動が広がってほしいですし、私自身この一年間で得た知識や経験を接客や業務にも活かせるよう努めます。

アイプリモ名古屋栄店

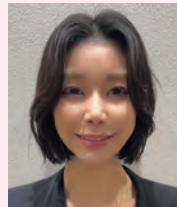
楯 りか



RING PROJECTの活動は今年で3年目です。私は普段店舗でお客様とお話ししながらブライダルリングの魅力を伝えるお仕事を担っています。今年はグローバルで何か活動できないかと思い、メンバーに立候補しました。実際に海外メンバーに呼びかけたことにより実現したことや、文化の違いを感じる場面があったり、学びは毎年絶えないと感じました。協力し合えるメンバーのみんなと一緒に駆け抜けた素晴らしい一年でした。

アイプリモ梅田ハービスENT店

藤本 恵



今回初めてRING PROJECTに携わらせていただきました。最初は右も左もわからず不安もありましたが、様々な方との交流を通して沢山の刺激を受け、RING PROJECTでできないような貴重な経験も沢山させていただきました。活動を通して視野がぐっと広がり、プリモ・ジャパンの一員として働いている実感とやりがいを持って取り組めたので、本当に実りのある一年だったと思います。自店でもこれらの経験を活かして視野を広げた行動ができたらと思っています。

1

お客様の想いに寄り添う

「人生で最も幸せなお買い物」のお手伝い…その喜びと誇り、そして大きな責任感を胸に、一人でも多くのお客様にご満足いただけるよう、日々研鑽を重ねています。

りんぷろ図書

私たちは日々一人でも多くの人々の夢を叶え、幸せを形にしたいという想いからCSR活動を行っています。今年度は、より活発に活動を行うべく、また視野を広げるためにも「りんぷろ図書」と銘打ち、書籍回覧の機会を設けました。SDGsを念頭に活動内容を模索していますが、日々の気づきをすぐに活動に昇華できるよう知識をつけることが目的です。今年度は主にLGBTQ+に関する内容で、法的に困難なことや他国での歴史など幅広い書籍を読了しました。全員の知識の統一が図れたので今後の活動に役立てていきます。



2

信頼される商品を届ける

当社では、熟練のクラフトマンや、品質や産地に精通したダイヤモンドバイヤーが、おふたりの「一生の記念となるリング」をカタチにします。

リング製造工程における環境配慮の情報提供

昨年より取り組んできた、リング製造工程での環境配慮について今年度は社内への情報共有に注力いたしました。

昨年は実際に工場見学をして自分の目で見て私たちの扱っている指輪の素晴らしさを感じましたが、それを約700名の社員にいかに伝えるかが課題でした。より多くの方に興味を示してもらい、さらに納得できるよう伝えるにはどうしたらよいか、りんぷろメンバーで議論しました。

試行錯誤の結果、資料の作成と共有が実現できました。所属店舗はもちろん全国の店舗より様々な反応があったので、やりがいのある案件

でした。

お客様の元にリングが届くまでにデザイナーさん、製造者さん、現場のスタッフなど沢山の方のこだわりが詰まっていることを実感し、これまで以上にお客様に自信を持ってリングを届けられるよう今後も精進してまいります。



3

よりよい職場環境を育む

お客様に最高のホスピタリティをご提供できるのは、快適な職場環境があつてこそ。

「ライフワークバランス」や「ダイバーシティ」の重要性が高まるなか、社員ひとりひとりがイキイキと、長く働ける環境を整えています。

ピンクリボン運動

毎年10月をピンクリボン月間、中でも10月1日はピンクリボンデーとして定められています。毎年恒例となりつつあるプリモグローバルホールディングス全体でのオリジナルピンクリボンバッジの着用を今年も実現しました。中国本土、台湾、香港、シンガポールの各店舗でも同じ思いを各拠点のスタッフへ伝え、乳がんは女性特有の病気では

なく全員にリスクがあるということを、まずはスタッフ自身を知ることが大切です。

引き続き、健康への啓蒙活動を各拠点と協力しながら積極的に行っていきたいと思っています。



PRIDE指標2024およびD&I AWARD 2024の受賞

プリモ・ジャパンでは、ダイバーシティ経営の一環として社内のLGBTQ+に関する取り組みを進め、LGBTQ+ガイドラインの更新や、全社員へのLGBTQ+研修の導入、配偶者の定義変更、制度利用時のエビデンス排除などを行うことで、LGBTQ+への理解を深め、差別や偏見のない職場環境を作ってきました。その取り組みを基に、昨年に引き続き今年度も「PRIDE指標2024」と「D&I AWARD 2024」の2つにエントリーしました。企業のLGBTQ+への取り組みを評価する「PRIDE指標」では、2020年11月「PRIDE指標2020」にシルバーを受賞した後、2021年は最高位であるゴールドを受賞することができ、2024年も4年連続でゴールドを受賞することができました。また今回で4度目のエントリーとなった、全国企業のダイバーシティ&インクルージョンの取り組みを認定・表彰する「D&I AWARD 2024」では4年連続で「アドバンス＝日本社会をリードする先進的な取り組みをしている」を受賞しました。今後も継続的に“性別にとらわれない幸せの形”を社外だけでなく社内にも浸透させることで、すべてのお客様、そして社員の多様性を尊重した環境整備を進めていきます。

work with Pride



子ども職場体験会

保護者の職場を体験してもらうため子ども職場体験会を実施しました。
昨年に続き2回目の開催となります今回は、スタッフのお子様を対象とし、アイプリモ奈良店にて5家族6名のお子様にご参加いただきました。

お子様たちは最初は緊張されていた様子でしたが、リングの試着や、イラスト刻印を考える体験をしていただき、興味津々で参加して下さる様子がとても微笑ましかったです。
今回は関西での開催となりましたが、将来的には各地で開催、また沢山の方にご参加いただけるよう考えていきたいと思っています。



仕事と育児を両立するママへのインタビュー

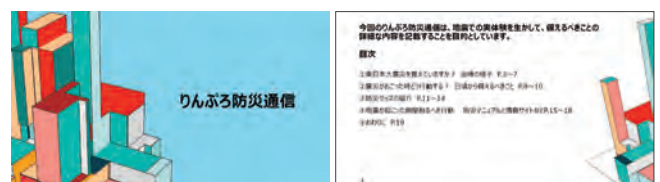
当社では、産休・育休の取得や時短勤務が可能で、出産後も活躍できる環境が整っています。しかし、周りのスタッフが妊娠しているかもしれないと思った時、どんな配慮をしたらいいか悩む方も少なくありません。知らないことや未経験なことは、意図しなくても共感や配慮が不足することもあります。一方で、子育てしながら活躍する先輩のように両立できるか不安に思う方もいるかもしれません。そこで、仕事と育児を両立するママさんスタッフにインタビューを実施しました。インタビューを通じて育児と仕事の両立の仕方は人それぞれであり、おひとりおひとり工夫をして両立していることがよくわかりました。本インタビューは相互理解を深め、よりよい職場環境を築く一助となればと考えており、インタビューをまとめて2025年3月中旬に社内周知の予定です。インタビューにご協力いただいたスタッフは、お客様だけでなくご家族も幸せにしていられっしょるご様子がとても素敵でした。



りんぷろ防災通信

今年、新しい試みとして「りんぷろ防災通信」を発刊しました。店舗で働いている時、お客様がいらっしゃる時、震災が起こった際どのように行動するか、どのように備えるべきかを調べまとめました。また今回の発刊内容の震災とは、主に地震を想定した内容です。2024年1月の能登半島地震から、「備える」ということを心掛け、スタッフに認知してもらうことを目標としています。作成にあたり、2011年3月の東日本大震災が起こった際に店舗で働いていたスタッフにインタビューを行いました。実際の状況、その状況を踏まえどのように動いたか、用意しておいた方がよかったものを中心とした内容です。店舗には、多層階や、ガラスのケースに囲まれた場所など、危険な状況に陥りやすい環境もあるためどのように安全確保し命を守るかを改めて考えました。さらに、多くの情報で溢れているインターネット社会な

ので、取るべき行動、防災グッズ、連絡の取り方などの情報を精査し掲載しました。総務法務セクションから出している防災マニュアルを含め社内でも周知し、お客様に安心してご来店いただける環境作り、命を守る行動を行える会社作りをしてまいります。



地域や環境を守り次世代へつなぐ

日本全国でブライダルジュエリー専門店を運営する当社は、笑顔の輪を地域全体に広げ、幸せが広がる街づくりに貢献します。また、豊かで美しい環境を未来世代へつなげていくための環境保全活動にも取り組んでいます。

全店清掃活動

3か月に一度、勤務地周辺の清掃活動を行っています。今年はシンガポールのI-PRIMO ION Orchard Storeの皆さんも参加してくださいました。グローバルでの活動はプロジェクトメンバーの目標でもあったので実現できて嬉しかったです。清掃活動は本社や店舗の周辺と限られたエリアではありますが、たばこの吸い殻やビニール袋、ペットボトルなど短時間でも結構な量が集まります。毎日過ごす町だからこそ清掃できれいになっていくことは清々しいですし、活動を目にした方々への抑止力になっていたら幸いです。これからも継続的に続けていきたい活動です。



富士山自然保護活動

プリモグローバルホールディングスのコーポレートロゴに富士山のモチーフが取り入れられていることから、CSR活動の一環として富士山の清掃活動を実施しております。2013年からNPO法人「富士山クラブ」と始めた活動で、プロジェクトメンバー以外からも参加者を募って活動しています。今年は午前に「森林保全の森づくり」と午後に「富士山清掃活動」を行いました。森づくりでは木を運んで切って山道を造ったり、水の通り道を造ったりし、安全に歩けるように整備しました。清掃活動はペットボトルやビニール袋、空き缶のような小さいゴミだけでなく、大量の植木鉢や自転車のような大きいゴミも不法投棄が沢山あり、1時間ほどでもトラックがゴミ袋でいっぱいになるほど集まりました。私たちが見ている美しい富士山は富士山クラブや、その他のボランティアの方々の努力で保っているのだと実感いたしました。普段は会う機会のないエリアのスタッフや本社スタッフと実際にコミュニケーションを取りながら協力して活動できる富士山自然保護活動は大変貴重な機会ですし、日本の象徴である富士山をこれからも守っていきたくて心から思いました。



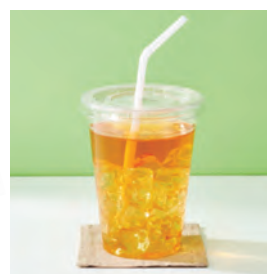
不用品の寄付活動

年に2回、春と秋の衣替えのタイミングに全店で不用品の回収を行っています。毎年行っている継続的な活動です。不用になった服や、おもちゃ、カバンなどを店舗ごとにまとめ、「いいことシップ-ECO to SHIP-」へ送りました。不用品の有効活用に加えて、雇用の創出や発展途上の支援につながります。また、段ボール1箱につき100円が「日本赤十字社」に寄付されることで災害支援の役にも立ちます。今年の結果としては、春に78箱、秋に77箱の回収をすることができました。全店スタッフが同じ意識で取り組める活動なので、引き続き行いたいと考えています。



テイクアウトカップ

これまでPRIMO RING PROJECTでは、社員と一緒に海洋プラスチック問題への取り組みを数多く行ってまいりました。今回新たに導入しました再生PET配合のクリアカップは、主にインショップで提供しているドリンクカップに代わるアイテムで、3Rの「RECYCLE = 再生利用」に貢献できるものです。インショップ限定とはなりますが、店舗スタッフに限らず、ご来店されるお客様と共に輪を広げて取り組むことで、次世代へつなぐ未来を守っていかれたと考えています。



マイボトルの配布

これまでPRIMO RING PROJECTでは、海洋プラスチック問題へ積極的に取り組んできました。そこで今回は、仕事やプライベート問わずプラスチック削減を会社全体で取り組めないかと考え、社員にマイボトルの配布をすることとなりました。

アンケートを実施し、結果7割以上の方から「使いたい」との前向きな声上がり、配布後、完成後の感想としても「使いやすい」と大変好評でした。

配布だけに留まらず、継続して皆様に使っていただけるものを作成できたことは、海洋プラスチック問題への大きな貢献につながったと感じています。さらに、他の人と見わけがつくように、チャーム

を付けたり、ボトルに個性的なデコレーションを施すことで、楽しみながら環境保護に取り組める機会となりました。



中学生職場体験学習

2014年から各地で主体的に取り組んできた中学生の職場体験協力の活動も、今年で10年目を迎えました。職場体験の現場では、社会人としてのビジネスマナー講座やブライダル業界についての説明、実際にブライダルジュエリーを扱った接客体験を行います。今年6月にアイプリモ京都店にて実施し、1名の生徒さんが参加してくれました。また、アイプリモ函館店でも10月に9名の生徒さんの職業体験を実施いたしました。

「自分に似合う指輪が知れてよかった」「今後アルバイトの際など言葉づかいにも注意してみたい」など、嬉しいお声をいただきました。スタッフも生徒さんも共に終始笑顔で楽しんで活動を終えることができました。



自立と夢を応援する ジョブ・プラクティス

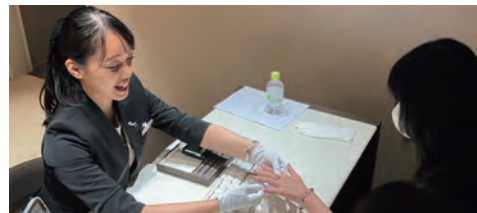
ジョブ・プラクティスとは児童養護施設で生活する学生の方へ向けた職場体験です。

今年はアイプリモ銀座本店にて3名の方に参加いただきました。

ジョブ・プラクティスの内容としては、プリモ・ジャパンの企業説明から始まりマナー研修、接客体験やスタッフと参加者の雑談など穏やかな雰囲気で行進していきました。

ブライダル業界を志す方や、これから就活を始める方の力になれば幸いです。

ジョブ・プラクティスに参加した方と一緒に働ける日を夢に見て、来年のジョブ・プラクティスもプロジェクトメンバーと内容を相談しながら実行していけるよう取り組んでまいります。



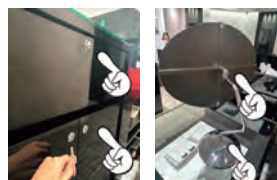
その他の環境活動

接客手袋

接客手袋は店舗スタッフにとって出勤時に欠かせないアイテムですが、白色であるため汚れやくすみが目立ちやすく、交換頻度が高いことが課題でした。そこで、RING PROJECTメンバー全員で汚れが付着しやすい箇所を話し合い、触り方や指輪の拭き方に工夫を加えることで、汚れる頻度を減らす取り組みを行いました。また、この取り組みを全店舗に共有することで、お客様により心地よい指輪選びの体験を提供しながら、環境への配慮も実現できていることを嬉しく思います。



リングは包み込むように拭く



鍵穴や鏡の油分に気をつける

プラスチックペンの回収

私たちは日々の仕事でペンを使用する機会が多くありますが、その使い終わったペンが環境に与える影響を考え、何か活動ができないかを話し合いました。調べてみたところ、普段利用している雑貨店でもプラスチックペンの回収を行い、それをリサイクルにつなげる取り組みがあることを知りました。このような活動は簡単に取り入れることができ、資源の有効活用や廃棄物の削減に貢献します。こちらの活動も全店舗へ共有することで、仕事だけでなく、家庭でも積極的に活用していただければ、さらに大きなエコ活動につながると考えています。





PRIMÒ GLOBAL HOLDINGS

<https://www.primoghd.co.jp/>